

令和4年度政務活動費調査研究報告書

提出日 令和4年10月7日

事業名	市政報告会		
会派名	神奈川ネットワーク運動	報告者	国兼 久子 (☎080-5539-5680)
参加者	国兼 久子		
区分	<input type="checkbox"/> ①研修 <input type="checkbox"/> ②視察 <input checked="" type="checkbox"/> ③広聴 <input type="checkbox"/> ④その他 ()		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日時	訪問先、会場、主催者等
	①10月4日(火) 午前10時00～午前11時 30分	会場：大和市桜丘学習センター 104会議室 (大和市福田1丁目30-1) 主催：神奈川ネットワーク運動 大和市議団
	②	
	③	

目的 (どのような課題を解決するためかなど)	<ul style="list-style-type: none"> ・9月議会報告を行い、決算議会の報告し議会運営の理解を深めるとともに生活と政治を身近に感じてもらう。 ・所属する委員会等の活動を報告し、議員の活動の理解を深め。 ・地域からの課題を参加者と共有し、行政への提案、一般質問につなげ生活者視点での暮らしやすさを実現していく。
---------------------------	--

内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大和市議会9月議会報告 2. 地域からの課題と提案
----	---

成果等 (市に活かせること等)	<ul style="list-style-type: none"> ・決算議会の報告を通して、広く市政情報を伝えることができた。 ・地域の課題では、90代の認知症の症状がある独居女性を地域で見守っていた。ご家族の判断で施設入所された後、数か月で亡くなられたことを知り独居を続けていたら孤独死していたかもしれない。 ・99歳独居の方は、目がよく見えない中、畳に正座の生活で両足くるぶしに褥瘡ができ、ヘルパーが入っていた。褥瘡処置は看護婦がしていた。厚木市から長男が様子を見に通い、長女がお金の管理をしていたようだが、ご本人は服を買いに行くのも不自由だと言っていた。 <p>独居生活の限界の課題と、お金の管理など後見人の周知の必要性や周りの理解を進めることは大事だと感じた。身近に相談できる市民後見人について議会で提案したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設入所が困難な状況にないか、遠方からの家族介護には限界があり、様々な
--------------------	--

	<p>選択肢があることを情報提供する必要がある。 地域包括や地域の協議体の拠点が相談窓口になることを議会でも言っていきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・また、地域で見守る市民がいることは福祉への関心が高く、協議体への関心が高いのではないかと。設置を進める際、情報として有用である。また、民生委員としての資質のある方もおられるのではないかと。 ・公園管理の課題として、コロナ禍で自治体の夏祭り等が中止となり、草刈ができないことで草が茂っているところが散見される。市に問い合わせてもなかなか頼めない状況。 ・敬老の集いでシリウスのサブホールを利用した。ホール正面（スタバ側）の出入り口は手すりが無く、階段が狭く急なため高齢者は這うように昇っていた。頼れるような手すりが欲しい。このご意見は、すぐに担当課にお伝えすると約束した。文化振興課へ相談。 ・市民から直接困りごと等をお聞きする機会は今後も継続していきたい。
事業費	<u>1,200円</u> (会場費: 1,200円)

※訪問先が2カ所以上の場合には行程表を添付すること